

資料2

「伊賀のカンジョウナワ行事」文化財指定調査状況（令和2年2月10日現在）

	地区	調査日	調査員	課題
1	平尾（長田）	1月12日	其道	若い人が少なくなっている。 藁の加工が難しい。藁が手に 入りにくい。
2	御辺出（菖蒲池）	2月7日	其道	参加所数の減少、飾物の伝承 がされていない、非稲作農家 も藁の準備必要、縄をかける 木が倒れる可能性がある。
3	東谷	2月8日	福田委員、其道	担い手の減少
4	岡鼻（柘植町）	1月5日	福田委員、福島、 其道	高齢化のため続けられるか不 安
5	中柘植（柘植町）	1月12日	眞名井	藁の確保が難しい。後継者の 育成急務。
6	石川	1月12日	福島	氏子青年の後継者不足、しめ 縄の供給不足
7	榎山	2月18日	其道	リーダーいない。少子高齢 化。
8	中友田	1月12日	其道	後継者不足
9	西湯舟	12月22日・1月13日	其道	伝統文化の継承が難しい。
10	千戸	1月11日・1月15日	福田委員、其道	特になし